

台風18号及び前線による近畿地方 豪雨災害への九州地方整備局の対応

平成25年9月24日現在



九州地方整備局

Kyushu Regional Development Bureau



◆平成25年 台風18号による近畿地方豪雨災害での活動概要①

■ 被災翌日の9月17日より緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)及び防災ヘリ「はるかぜ」を京都府綾部市ほかに派遣

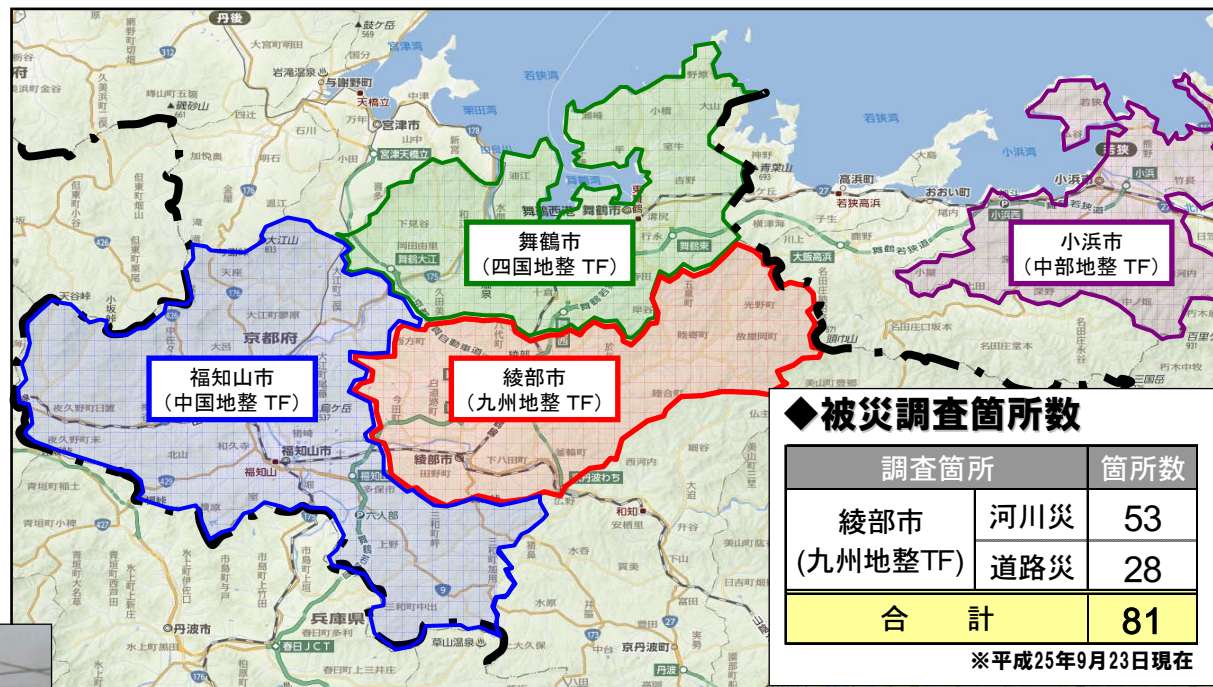
<派遣期間>

平成25年9月17日～9月24日

班 名		班数	人数
被災状況調査班	河川班	2班	10名
	砂防班	1班	5名
	道路班	2班	8名
現地活動支援班		3班	10名
計		8班	33名

TEC-FORCE

8班33名(延べ258人・日)派遣



TEC-FORCE派遣命令書交付式



防災ヘリ「はるかぜ」

▲被災当日の9月16日に大阪八尾空港へ向け現地の被災調査のため出動

粟鹿無線中継所



ヘリより撮影した映像をリアルタイムで配信し被害状況を確認

◆平成25年 台風18号による近畿地方豪雨災害での活動概要②

■ 被災翌日の9月17日～ 9月24日までの間 TEC-FORCE 33名(延べ258人) を派遣し被災状況調査を実施



綾部市管内の道路・河川の被災状況を調査する九州地整TEC-FORCE隊

■九州地方整備局 防災対策室に応援対策本部を立ち上げ、現地に派遣されたTEC-FORCE隊をバックアップ



出発前の事前打合せ



応援対策本部

応援対策本部と現地TEC-FORCEとのテレビ会議を実施



現地TEC-FORCE

■【河川1班】 H25.9.18（水）～21（土）に綾部市内の被災状況調査を実施



◆河川における被災状況調査

洪水により洗掘（せんくつ）された箇所等の被災状況を調査（高さ、延長などの計測、復旧工法の検討など）

■【河川2班】 H25.9.18（水）～21（土）に綾部市内の被災状況調査を実施



◆河川における被災状況調査

洪水により被災した護岸（ごがん）等の被災状況を調査
（高さ、延長などの計測、復旧工法の検討など）

■【砂防班】 H25.9.18（水）～21（土）に綾部市内の被災状況調査を実施



◆河川や道路における被災状況調査

洪水等により被災した護岸（ごがん）や道路の被災状況を調査（高さ、延長などの計測、復旧工法の検討など）

■【道路1班】 H25.9.18（水）～21（土）に綾部市内の被災状況調査を実施



◆道路における被災状況調査

降雨により被災した道路法面等の被災状況を調査
（高さ、延長などの計測、復旧工法の検討など）

■【道路2班】 H25.9.18（水）～21（土）に綾部市内の被災状況調査を実施



◆道路における被災状況調査
降雨により被災した道路路面や法面の被災状況を調査
（高さ、延長などの計測、復旧工法の検討など）

■ H25.9.18（水） 綾部市役所職員との現地調査前の打合せ状況（中丹東土木事務所）



■ H25.9.18（水） 中丹東土木事務所長への地すべり箇所の報告（中丹東土木事務所）



▲ 中丹土木事務所長への報告状況



▲ 地すべり箇所 被災状況

■ H25.9.24（月） 綾部市長への調査成果報告（綾部市役所）



▲ TEC-FORCE隊長より綾部市長へ調査成果を引渡し



▲ 調査成果報告の状況

■ H25.9.24（月） 綾部市役所担当職員への調査成果報告（中丹東土木事務所）



■ H25.9.17（火）～ 各班の情報共有会議、報告書とりまとめなど（中丹東土木事務所）



▲ 班長会議状況



▲ 近畿地方整備局災害対策本部からの激励



▲ 報告書作成状況



▲ 報告書作成状況

■ 現地状況把握のため、九州地方整備局応援対策本部と現地TEC隊とのテレビ会議を実施（H25.9.20(金)）



▲ 現地と対策本部の会議状況／対策本部



▲ 現地隊長とTV会議状況

■ H25.9.17（火）～ 現地活動支援状況など（TEC-FORCE携行資機材運搬など）



■ H25.9.17（火） 九州地方整備局応援対策本部でTEC-FORCE派遣出発式など（8班 33名）



▲ 命令書交付式／先遣隊



▲ 出発式／被災状況調査班ほか（庁舎玄関ロビー）



▲ TEC-FORCE隊帰還（H25.9.24）

